

広報

# なかま

2024年

8月号

No. 1105

確かな知識は勇気を生み、  
正確な技術は結果を生む。



| 特集 | 訓練していないことは、現場でできない。



1\_ 中間市役所本館の壁を使って訓練。要救助者を担架に収容して建物屋上まで運ぶ様子 2\_ 作業中は、必ず2本のロープを使用。1本が切れても安全を確保している

3\_ 10歳以上も年齢が離れた先輩と後輩の連携プレー。オープンな関係がチームワークを作る

## 確かな知識は勇気を生み、正確な技術は結果を生む。

### 培った技術を海外支援に

大塚さんは、6月下旬に外務省と一般社団法人アジアパシフィックアライアンスとの官民連携による海外支援事業で、災害救助技術指導者としてスリランカに派遣され、現地の人々に水害時の救助訓練を指導しました。



ゴムボートに乗って指導する大塚さん(写真中央)

「現地の人々の勤勉さなど、学びの多い体験でした」と語る大塚さん。国境を越えてつながった人命救助への思いに、気持ちを新たにしていました。



▲活動の詳細は、市YouTubeチャンネルで公開中!

◀大塚救助隊長

あらゆる人命救助の場面を想定し、市内外のさまざまな場所で訓練に励んでいます。**NR T結成の背景** これまで消防本部では、先人たちが高度な人命救助の技術を確立し、日々の訓練で後輩たちに受け継がれてきました。それでも、あるメンバーは言います。「近年は、地震や豪雨災害などの広域災害により、救助活動は大規模化、多様化している。救助活動のさらなる高度化が求められている」と。特にロープレスキューの

分野では、時代とともに建築物の高層化、複雑化が進み、それに伴って技術や資器材も進化しています。こうした背景から令和2年2月、ロープレスキューの大会を初めて視察した消防士3人が、技術の高さに感銘を受け、自らもさらなる技術向上を目指すことを決意。その思いに賛同した他の消防士が合流し、NR Tの活動がスタートしたのです。**知識を得て技術を磨く** まだまだ県内でメジャーではないロープレスキュー。そのため、活動当初は、県

外在住で国内第一人者の消防士から指導を仰ぐなどして知識を深めていきました。また、今の技術力を測るため、全国規模の大会にも出場。近年は、上位入賞を果たすなど、技術の向上が結果に結びついてきています。**活動の先に目指すもの** NR Tのリーダーで消防本部の救助隊長を務める大塚啓史さん。「メンバーが培った技術は、消防本部に還元され、救助隊の技術向上に貢献している」と手応えを感じています。6月には、大塚さん自身

もその技術を買われ、災害救助技術指導者としてスリランカに派遣されました。「培った技術を地域の防災力向上に役立てることが、NR Tの活動を突き動かす原動力です」と話す大塚さん。「今後は、洪水や地震などの都市型災害を想定した訓練も取り入れたい」と次なる目標を掲げます。取材を通じてメンバーたちの一つの言葉が心に残りました。「訓練していないことは、現場でできない」。一人でも多くの命を救うため、メンバーたちは、今日もその技術を磨き続けます。



## 訓練していないことは、現場でできない。

ロープを使って人命を救助する技術「ロープレスキュー」。中間市消防本部には、その技術を磨くため、自主的に研究し、活動するグループがあります。人命救助にかける思いやその活動を取材しました。



### ロープレスキューとは

高低差がある場所や急斜面での救助活動で使用される技術。ロープやハーネス、カラビナなどの専門装備を用いて、要救助者を安全に引き上げたり降ろしたりする。消防や山岳救助などで利用され、救助が困難な場所での迅速な対応が可能になる。



主研究グループの名称は、「Nakama Rescue Taskforce」。

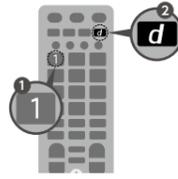
和訳すると「中間の救助部隊」です。普段は、アルファベットの頭文字をとって「NR T」と呼んでいます。結成は、令和2年2月。市では、市政の推進について自主的に研究し、研修する職員グループの活動をサポートする制度を設けており、その制度を活用して結成されました。

メンバーは現在、消防本部に所属する消防士11人で構成。年齢層は、22歳の新人から46歳の管理職までと幅広く、役職や階級の枠を超えたオープンな関係が特徴です。

主な活動は、ロープレスキュー技術を習得するための訓練。事故や災害など、

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で  
中間市のお知らせを発信しています。KBC  
でリモコンのdボタンを押してください。



中間市役所

【開庁日時】  
土曜・日曜日、祝日、年末年始  
(12月29日～1月3日)を除く  
8時30分～17時15分



ホームページ



Facebook



Instagram



X (旧: Twitter)

メンズキッチン「秋季」受講生募集

●問合せ先 中央公民館 ☎(246)2321

- 期日 9月14日、10月12日、11月9日(全て土曜日)
- 時間 9時30分～12時30分
- 場所 生涯学習課 仮事務所(旧保健センター)
- 料金 材料代1回500円 ※3回分1500円を初回にお支払いください。
- 対象 一般成人男性
- 持ち物 エプロン、三角巾、マスク、飲み物、手拭き用タオル
- 定員 20人
- ※応募多数のときは、市内在住者を優先して抽選
- 申込方法 ○窓口：未記入のはがきを1枚持参
- メール、FAX、往復はがき、市ホームページ：住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話(FAX)番号、メールアドレスの有無を記入
- 申込締切 8月26日
- 申込先 中央公民館 ☎809・0014 蓮花寺三丁目7-1
- FAX(246)2700
- メール：kouminkan@city.nakama.jp

全国家計構造調査を実施します

●問合せ先 財政課 ☎(246)6236

総務省統計局では「令和6年全国家計構造調査」を実施します。

この調査は、家計の収入や支出などを回答してもらい、国民生活の実態を明らかにする統計法に基づく重要な「基幹統計調査」で、5年に一度実施しています。

調査結果は、社会保障や福祉政策の検討など、国民生活に身近なさまざまな政策などに使われます。

調査対象の世帯には、県知事が任命した調査員が訪問しますので、調査の趣旨・必要性をご理解いただき、

調査へのご協力をお願いします。

なお、調査内容を統計資料の作成以外の目的に使用することはありません。

●調査時期 10～11月

●調査対象 無作為に抽出された市内48世帯

統計調査を装ったかたり調査にご注意を

調査員が金銭を要求したり、クレジットカード番号などを聞くことはありません。不審な訪問者や電話にご注意ください。不審に思ったときは、回答しないで市に連絡してください。

市民図書館の催し

●場所・問合せ先 市民図書館 ☎(245)4664

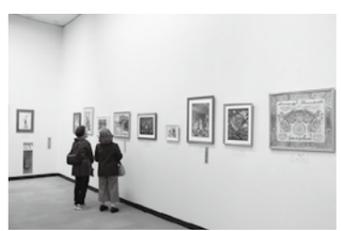
- 自殺予防週間特集展示 9月10日から16日 週末の自殺予防週間に合わせて、「こころの健康」について考える資料やパンフレットを展示します。
- ※健康増進課保健係との連携事業です。
- 日時 9月1日(日)～23日(日) 9時30分～19時
- 調べる学習コンクールに応募しませんか
- 疑問に感じたことを本などで調べて、まとめた作品を募集します。調べるテーマは自由です。
- 募集期間 9月3日(日)～10日(日)
- 対象 市内在住の小中学生
- 作品の要件 ○50ページ以内(表紙、目次、参考資料リストを除く)
- 調べたときに利用した資料名・図書館名を、参考資料リストに必ず記入すること
- 小学生はB4サイズ・中学生はA4サイズまで
- 応募方法 応募票を作品の裏に貼り、各小中学校に提出
- 読書感想画コンクールに応募しませんか
- 本を読んで感じたことを絵で表現した作品を募集します。
- ※作品は、1人1枚です。
- 募集期間 9月3日(日)～10日(日)
- 対象 市内在住の小中学生
- 作品の要件 画用紙四つ切サイズ(39cm×54cm)
- 応募方法 応募票を作品の裏に貼り、各小中学校に提出
- みんなの本棚～みんなのでくろう推し本棚～
- 皆さんのおすすめ本の紹介カードを館内に設置しています。あなたのおすすめはどんな本ですか。
- 募集期間 9月5日(日)～29日(日)
- 申込方法 窓口
- 申込先 市民図書館
- 本と雑誌のリサイクル
- 除籍した本や保存切れの雑誌、寄贈された本の一部を無料で配布します。
- ※なくなり次第終了します。
- 配布上限 ○本：何冊でも
- 雑誌：1人5冊まで
- 日時 9月10日(日)～23日(日) 9時30分～19時



第65回中間市美術展

●問合せ先 中央公民館 ☎(246)2321

- 中間市が主催する美術展を開催します。幅広い世代の人たちが手掛けた美術作品を審査員が審査し、展示しますので、ぜひ会場で鑑賞してください。
- また、各部門の中から優れた作品を表彰します。
- 日時 11月2日(日)～4日(日) 9時～17時
- ※4日のみ15時まで
- 場所 なかまハーモニホール
- 作品募集
- 出品票と出品規定要項は、中央公民館、なかまハーモニホールに用意しています。
- 募集部門 絵画、書道、写真、陶芸、自由
- ※公募展で未発表のものに限ります。
- ※全部門を通して、出品は1人2点までです。
- 出品規定
- 絵画：日本画、洋画(水彩・油彩・パステル)、版画、染色とし、4号以上100号以内で額装または軸物
- 書道：たて作品で半切から二八まで(全紙可)、表装または額装
- ※書き下ろし、よこ作品は不可です。
- 写真：単写真、組写真とも四つ切以上で枠張り
- 陶芸：縦・横・奥行とも50cm以内、重量は10kg以内
- 自由：ちぎり絵、押し花、グラフィックデザイン、カリグラフィとし、4号～100号で額装または枠張り
- 応募資格
- 原則として市内在住・在勤・在学の人
- 市内で美術製作をしている高校生以上の人
- 搬入日時 10月21日(日) 22日(日) 9時～19時
- 搬入場所 なかまハーモニホール展示室
- ※搬入期間を過ぎたときは受け付けできません。
- ※作品には必ず吊環とヒモを付け、出品票を添えてください。
- 搬出日時
- 11月4日(日) 15時～17時
- 11月5日(日) 9時～13時



▲たくさんの作品を展示しています。

飲酒運転撲滅週間

●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

8月25日(日)から31日(土)までは、「飲酒運転撲滅週間」です。

飲酒運転は重大な犯罪であり、「罰金や懲役」、「運転免許の取り消し」、「会社の解雇」など、非常に重い罰則や社会的制裁が課されます。

被害者と加害者、そして両方の家族の生活を大きく変えてしまいます。

自分自身はもちろん、周りの人が飲酒運転をしないよう、お互いに呼びかけあいましょう。飲酒運転を見つけたときは、迷わず110番



県では、12月末まで「飲酒運転撲滅」キャンペーンを展開中です。

交通共済の加入申込

●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

家計にやさしい掛金が魅力です。もしもの交通事故を補償する交通共済の加入申込を受け付けます。

加入中の人

8月9日(日)以降に申込書を自宅に郵送しますので、加入継続の手続きをしてください。

※申込先や申込方法など、詳しくは、申込書に同封の案内で確認してください。

●掛金 年間一口500円 ※1人三口までです。

○世帯での積立出資金100円

新規で加入を希望する人

掛金を持参の上、安全安心まちづくり課の窓口で申し込みください。

●保険期間 10月1日～令和7年9月30日

●申込期間 8月19日(日)～9月30日(日)

※申込期間を過ぎても加入することは可能ですが、受け付け翌日からの加入になります。



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 9月7日(日)、21日(日)・15時～17時
※今年度より両日とも土曜日に行います。
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 企画課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。
●日時 9月7日(日)、20日(金)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ先 こども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246) 3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 市民生活相談センター ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 商工観光課(市役所別館2階)
●問合せ先 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。2日前までに電話で予約してください。
●日時 10月10日(日)・10時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●申込・問合せ先 福岡県交通事故相談所 ☎092(643) 3168

補聴器相談

●日時・場所
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時・福祉支援課
○第1火曜日・14時30分～15時30分・ハピネスなかま本館
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246) 6282

身体障がい者福祉相談

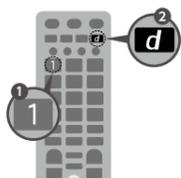
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、一人一人に合わせた相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ先 人権センター ☎(245) 7801

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



なにかNewTopic

県大会での活躍を報告

4月から5月にかけて行われた第3回福岡県障がい者スポーツ大会に出場した市内代表の選手が、ポッチャと立ち幅跳びで優勝、フライングディスクで2位、3位に入賞し、6月14日に結果報告のため福田健次市長を表敬訪問しました。

この大会は身体障がいがある人だけでなく、知的障がい、精神障がいがある人も参加できるようになり、今回初めて大会に参加できた選手もいました。

福田市長は「今年はパリオリンピック、パラリンピックがあり、これを機に多くの人にパラスポーツに興味を持ってほしい」と期待していました。



着衣水泳訓練で自分の命を守ろう

7月17日、中間東小学校で小学4年生を対象に市消防職員による着衣水泳訓練が行われました。

救助隊員から説明を聞いた後は、いざ水中へ。ペットボトルでラッコのように浮き、慣れてくると何も持たなくても数分間浮かんでいる児童もいました。授業を受けた原田月翔さんは「服や靴のままプールに入ると重かった。力を抜いて浮くのが難しかった」と話しました。

これから水遊びが多くなる時期。万が一、水難事故が起こったときには暴れず“ういてまて”の体勢を取りましょう。



中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



ホームページ



Facebook



Instagram



X (旧:Twitter)

長寿祝金を贈呈します

●申込・問合せ先 介護保険課 ☎(246)6278

対象者には8月末に案内を郵送しますので、必要書類に記入して介護保険課へ返送してください。
●対象 令和6年8月20日現在で3カ月以上継続して市内に居住し、次の年齢に当てはまる人
○満88歳以上(昭和11年1月1日～昭和11年12月31日生まれの人)
○満99歳以上(大正14年12月31日以前生まれの人)
●支給額
○満88歳以上:1万円
○満99歳以上:3万円
●支給方法 口座振込

市民文化祭で日ごろの成果を披露しませんか

●申込・問合せ先 生涯学習課 ☎(246)6224

11月に開催される中間市民文化祭の参加者を募集します。詳しくは市ホームページで確認してください。
申込書はホームページからダウンロードするか、生涯学習課仮事務所(旧保健センター)、なかまホール、なかまハピネスなかまホール、なかまハピネスなかま別館の窓口でも受け取れます。
●申込方法 窓口、郵送、FAX(246)5020、メール(syongaiakusyuka@city.nakama.jp)
●申込締切 8月30日(金)



2歳児のフッ素塗布(2回目・3回目)

●申込・問合せ先 こども家庭センター ☎(245)8717

2歳児歯科健診を受診後、受診済みの人を対象に2・3回目のフッ素塗布を実施します。3歳の誕生日までに2回無料です。希望する人は申し込んでください。ただし、歯科健診は行いません。
●日時 9月19日(日)・12時45分～13時45分
●場所 生涯学習課仮事務所(旧保健センター)
●持ち物 母子健康手帳、フエイスタール
●申込方法 電話
●申込締切 9月17日(金)

全国瞬時警報システム一斉訓練

●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

市内の公共施設などに設置している「なかまコミュニティ無線」を使って、全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉試験放送を行います。
●日時 8月28日(日)・11時ごろから
●場所 市内全域
※全国的に行います。
●全国瞬時警報システム(Jアラート)
弾道ミサイル情報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する



緊急情報を消防庁から人工衛星を通じて、市内の防災行政無線(なかまコミュニティ無線)などを自動起動させて、直接市民の皆さんに対し瞬時に伝達するシステムです。

8月21日(水)～27日(火)は「こどもの人権相談」強化週間

●問合せ先 人権センター ☎(245)3511

いじめや体罰、不登校やこどもの虐待など、こどもに関する人権問題の相談を電話やLINEで受け付けています。
全国一斉「こどもの人権相談」強化週間の一週間は、平日の相談時間を延長し、土日も相談できます。
法務局職員と人権擁護委員が無料で相談に応じ、秘密は厳守されます。
●相談延長期間(強化週間)
8月21日(水)～27日(火)・8時30分～19時



※8月24日(日)、25日(月)は10時～17時です。
●強化週間以外の相談時間
平日8時30分～17時15分
●相談先
○こどもの人権110番(フリーダイヤル)
☎0120(007)110
○IP電話の場合
☎092(739)4175
○LINEの場合
「法務局LINE相談」で検索



募集



県営住宅入居者募集 (抽選方式)

募集対象団地や戸数、申込方法など、詳しくは募集案内書で確認してください。

申込期間

9月2日(日)～10日(日)

募集案内書配布場所

市役所案内、都市計画課、地域交流センター、県住宅供給公社北九州管理事務所(八幡西区西曲里町2-1黒崎テクノプラザ5階)

※8月26日(日)から配布します。

問合せ 県住宅供給公社 ☎092(781)8029

コーラス団員募集

みんなでコーラスをして楽しみませんか。

練習日

毎週月曜日・14時～16時

場所 なかまハーモニーホール展示室

問合せ 混声合唱団なかま山本携帯 ☎080(5282)3561



苦手克服チャレンジ塾に参加しませんか

スポーツ協会の職員の指導による跳び箱や鉄棒など基礎的な運動を楽しく学べます。

期 日

月曜日(月2回)

※コートの確保の関係上、別の曜日になる場合があります。

時間

17時～18時

料金

1700円(月額)

対象

小学1～3年生

持ち物 屋内用靴、運動しやすい服装、タオル、飲み物

申込方法

窓口

場所・問合せ

体育文化センター ☎(246)2800

ソフトボールを楽しむませんか

今年から中間市スポーツ少年団に加盟して活動している「中間南フューチャーズ」です。仲間を募集中で体験からでも受け付けています。

日時

○月・水曜日：17時～19時

○土・日曜日：9時～12時

場所

中間南小学校グラウンド

対象

小学生

申込方法

電話

問合せ 中間南フューチャーズ 土井携帯 ☎080(5706)6376

お知らせ



家庭用廃食用油(てんぷら油)の回収

環境衛生協議会が、「環境美化の日」に家庭用廃食用油を回収します。

回収日時

9月8日(日)・9時まで

※自治会によって異なる場合がありますので、自治会長の指示に従ってください。

申込締切

9月3日(日)

※期限までに自治会長に申し出てください。

注意事項

○家庭用廃食用油以外は、持ち込まないでください。

○洗剤などが混入した廃食用油は回収しません。

○必ずペットボトル容器で持ち込んでください。

問合せ

環境保全課 ☎(246)6265

食のおたがいさまプロジェクトにご協力ください

生活に困っている人たちに食料を届けるため家庭で余っている食品の寄付をお願いします。

受付締切

8月30日(金)

※土曜・日曜日、祝日を除きます。

受付時間 9時～17時 受付場所

ハピネスなかま本館

●対象食品 消費期限が令和6年10月以降の食品で、常温保存できるもの

※開封されているもの、生鮮食品、アルコール類は受け付けできません。

問合せ先

中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230



中間市社会福祉協議会

排水設備工事責任技術者更新講習

会場や申込方法など、詳しくは問い合わせるか市ホームページで確認してください。

期 日

11月6日(日)～26日(日)

※会場によって異なります。

料金

6千円

※振込手数料は申込者負担になります。

●対象 令和6年度中に期間満了する人

申込期間

8月19日(日)～30日(金)

●問合せ先 下水道課 ☎(246)6256

犬のしつけ方教室を開催します

講習と実技を通じて、犬のしつけ方を説明します。4日間とも受講できる人が対象です。詳しくは問い合わせてください。

日時

○講義：10月2日(日)・13時30分～15時30分

○実技：10月16日(日)・23日(日)・30日(日)・10時～正午

場所

○講義：宗像・遠賀保健福祉環境事務所遠賀分庁舎(水巻町吉田西二丁目17-7)

○実技：遠賀町ふれあいの里(遠賀町浅木二丁目31-1)

●対象 中間市、遠賀郡在住で、4カ月齢以上で畜犬登録・狂犬病予防注射済の健康な犬を飼育している人

●定員 10組・先着順

●未受講者を優先します。

申込方法

電話

申込期間

9月4日(日)～6日(金)

●申込・問合せ先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎0940(47)0344



子ども家庭センターのイベント

親子エアロビクス

親子で一緒に楽しめるリズム遊びです。

●日時 8月29日(日)・10時30分～11時30分

●定員 30人程度

●申込締切 8月28日(日)

子育て講座

幼児教育専門家の熊丸みづ子先生による子育て講話と親子遊びを行います。

●日時 9月12日(日)・10時30分～11時30分

●定員 40人程度

●申込締切 9月11日(日)

いずれも

●場所 なかまハーモニーホールギャラリー

●対象 1歳6カ月～4歳の子どもと保護者

●持ち物 飲み物、運動のできる服・靴

●申込方法 電話

申込・問合せ 子ども家庭センター子ども支援係 ☎(245)5557

両親学級を開催します

助産師の講話、人形を使った沐浴実習、妊婦体験などを行います。

●日時 9月8日(日)・10時～11時30分(受け付けは9時30分から)

●対象 妊婦と配偶者または妊婦の家族

●定員 6組・先着順

●申込方法 電話

●申込締切 9月5日(日)

●場所・申込・問合せ 子ども家庭センター母子保健係(ハピネスなかま本館内) ☎(245)8717

●物価高騰給付金子ども加算分の申請期間近です

令和5年度の支給要件をホームページで確認し、該当

者は至急申請してください。

●申込締切 8月31日(日) ※消印有効

●申込・問合せ 子ども未来課 ☎(246)6248

お子さんの聞こえに対する相談を受け付けます

支援が必要なお子さんの療育開始までのフォローアップや、お子さんの聞こえについて専門の職員が相談支援を行っています。

●日時 月曜、水曜、金曜日・10時～16時

●相談方法 電話、メール、面談

※来所相談は、予約が必要です。

●場所・問合せ 福岡県乳幼児聴覚支援センター(福岡市博多区博多駅南2-9-30)

市ホームページ

☎092(402)2673 ○メール: fncchoukaku@fukuoka.med.or.jp

新規開業者向け相談会を開催します

中間市、中間商工会議所、日本政策金融公庫八幡支店が共催で新規開業者向け相談会を開催します。

●日時 9月18日(日)・10時～16時

●申込方法 電話

●申込締切 9月11日(日)

●場所・申込・問合せ 中間商工会議所 ☎(245)1081

中学校卒業程度認定試験を実施します

就学義務猶予免除者などを対象に実施します。詳しくは問い合わせてください。

●試験日時 10月17日(日)・10時から

●場所 福岡県庁(福岡市)

博多区東公園7-7) ●受験案内配布・申込締切 8月30日(金)

●配布場所・申込・問合せ 福岡県教育庁義務教育課 ☎092(643)3908

妊娠、子育て、思春期に関する相談の受け付け

SOS電話相談では、妊娠、子育て、思春期に関する悩みや不安の相談を専門の職員が電話、メールで対応します。

●相談内容 ○産むかどうか迷っている

○妊娠中の生活など

○子どもがご飯を食べてくれない、発育の様子など

○からだの変化や性感染症

●日時 平日、土曜日・9時～17時30分

●問合せ 福岡県助産師会 ☎092(406)5118

メールはこちら

俳句 鳴り止まぬ遮断機の音立葵 通谷五丁目 後藤 欣子 切り売りの西瓜が目玉出店来る 通谷一丁目 恵 英二郎 初蟬の今朝の光りに生まれけり 小田ヶ浦一丁目 広松 律子

川柳 どう生きる生き方変えよ温暖化 大辻町 歌野原 勝信 すれ違い亡き主人かと振り返る 中間三丁目 花川 民子 晴れた日のあれこれ惑う予定表 中央三丁目 桑原 康博

短歌 二胡ピアノやさしき音色の響き合ひ夢のひとつきホールに満ちて 松ヶ岡 金子 純子 健やかに母百歳になり給ふいろいろありて美しく老ゆ 中央一丁目 立坂 真弓 三時間「整形名医」順を待つ現状維持は至難の業よ 鍋山町 柴田 キヌ子

なかまコミュニティ無線  
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかつた場合はお電話ください。  
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

人の動き

令和6年6月末現在(前月比)  
○人 □…39,215人(-22)  
○男 …18,455人(-15)  
○女 …20,760人(-7)  
○世帯数…20,510世帯(+21)

交通事故発生件数

Table with columns: 5月, 累計, 件数, 死者, 負傷者

火災発生件数

Table with columns: 6月, 累計, 建物, その他, 件数

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。  
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

Table showing waste volume trends for June and cumulative totals.

9月の行事予定 (9月の行事予定)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

お知らせ



第20回中間市ミックスダブルステニス大会  
期日 9月15日(日)  
場所 ジョイパルなかま庭球場  
種目 ○一般ミックスダブルス  
○120歳以上ミックスダブルス  
※今年末で満年齢合計が120歳以上のペアが対象です。  
※過去の優勝ペア同士は、同一種目に出場できません。  
●料金 1人1500円  
※試合当日の受け付けで徴収します。  
●申込方法  
○申込用紙をジョイパルなかま庭球場窓口へ提出  
●申込締切 8月31日(日)  
●申込・問合せ 中間市テニス協会 住本携帯  
☎090(5738)4407

夏休み子ども企画展 2024

小学生の自由研究として、福岡県のことを学んでもらうため、県の仕事や取り組みに関連したパネル展示や体験企画を実施します。  
詳しくは県ホームページを確認してください。

令和6年度企画展 「皇室と福岡県」

福岡共同公文書館は今回、保有する資料から皇室と福岡県の間わりについて紹介いたします。またホームページ上のウェブ展示も同時に開催しています。

全国一斉子どものための養育費相談会



開催期間 8月30日(金)まで  
※土曜・日曜日、祝日を除きます。  
●時間 9時～17時(最終日は15時まで)  
●場所 福岡県庁(福岡市博多区東公園7-7)  
●問合せ 福岡県総務部県民情報広報課  
☎092(643)3103

期

8月30日(金)～12月15日(日)  
※月曜日、祝日は休館日(月曜日の場合は翌日も休館)

料

金 300円  
※歴史民俗資料館友の会会員は無料です。

希望が丘高校 「エステティック体験」公開講座

希望が丘高等学校総合学科によるフェイシャルエステ(60分)を無料で体験できます。  
●日時 10月23日(日) 10時45分～正午  
●定員 10人・先着順  
※女性限定です。  
●申込開始日 9月5日(日) 10時から  
●申込方法 電話  
●場所・申込・問合せ 希望が丘高等学校  
☎(245)0481

歴史民俗資料館友の会 講演会のお知らせ

直方郷土研究会会員の牛嶋英俊先生を講師に「近世中間を支えた瓦産業」について講演会を行います。  
●日時 9月12日(日) 10時～正午  
●場所 なかまハーモニーホール特別会議室

認知症サポーター フォローアップ研修

認知症高齢者とその家族の支援や、取り組みなど「認知症サポーター」の資質向上を目的としたスキルアップ研修を開催します。  
●日時 10月31日(日) 10時～16時  
●場所 クローバープラザ 東棟5階 508研修室(春日市原町3-1-7)  
●対象 認知症サポーター養成研修の修了者  
●定員 50人・先着順  
●申込締切 10月25日(金) 必着  
●申込方法 電話、二次元バーコード  
●申込・問合せ 福岡県社会福祉協議会 福祉・介護研修センター  
☎092(584)3351



申し込みはこちら

紀州南高梅干し 大トロつぶれ梅みつゆめ 400g入り

『広報なかま』に広告を掲載しませんか? WEBお問合せフォームはコチラ

6/24

### 泥つドロ：未知の感触に大興奮

～田植えて農業・農家さんの大切さを学ぶ～



市内小学校で行っている農業体験がコロナ明け初めて約5年ぶりに行われました。今年では底井野小学校5年生30人が田植えに挑戦。加えて市の新人職員も研修として参加しました。おぼつかない足取りで泥まみれになりながらもみんな一つ一つ苗を丁寧に植えていきました。最後は機械での苗植えを見学。見慣れない田植え機に子どもたちは興味津々でした。

7/8

### 中間高校陸上部インターハイ出場

～高校生最後の夏。駆け上がれ夢の舞台へ～



中間高校陸上部3年生の横道りこさん(写真右)と花田紗弥香さん(写真左)が第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北九州地区予選会の女子棒高跳で共に3位に入賞し、2年連続で全国大会への切符を手にしました。2人の目標記録は昨年卒業した先輩の自己ベスト3m50cm。福田市長は「緊張せずに臨んでください。吉報を待っています」と期待を寄せました。

7/2

### 「押忍」の精神で各大会入賞へ

～南原流眞空手道龍土會が表敬訪問～



市内に教室がある南原流眞空手道龍土會の生徒6人が6月に開催された第29回オープントーナメントグラウンドチャンピオン決定戦全日本少年少女空手道選手権大会、第19回全九州空手道選手権大会上級クラスで各々好成績を残し、福田健次市長に報告しました。市長は「感謝や思いやりの意味を持つ押忍の精神で今後も大会に挑んでください」とエールを送りました。

7/23

### 陸上中学生、全力疾走で挑む頂

～競技歴わずか1年、全国大会への切符をつかむ～



中間陸上クラブに所属し、短距離が専門の久保宏輔さん(中間中学校・3年)。8月17日から20日まで福井県で開催される第51回全日本中学校陸上競技選手権大会・男子200mへの出場を決め、福田市長を表敬訪問しました。久保さんは「家族や友人からのエールを胸にスタートラインに立ちたい。目標は優勝です」と大舞台での活躍を力強く誓いました。



広報なかま  
令和6年8月号 No.1105

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号  
編集 企画課広報係 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598  
ホームページ <https://www.city.nakama.lg.jp/>  
メールアドレス [koho@city.nakama.lg.jp](mailto:koho@city.nakama.lg.jp)

今回の「広報なかま」にかかった経費は、全部約20円です。  
「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています。

当社でのお買い物が初めての方限定  
お試しキャンペーン限定300セット!

今なら1箱につき2食分増量中! 合計10食でお届け!

喜多方ラーメン 8食+2食

セット内容 生ラーメン×8・醤油スープ×4・味噌スープ×4 + 2食(生ラーメン×2・醤油スープ)

10食 1,980円

当社でのお買い物が初めての方限定  
送料無料

お申し込みは今すぐお電話で!!  
050-1868-7799

河京の喜多方ラーメンが愛される理由は、こだわり麺の美味しさ!みずみずしく、モチモチツルの麺の秘密は、二等軟の小麦粉。独自の配合でフレンドした2種類の小麦粉に、名水百選に選定された梅峰(がみね)渓流水を加え、じっくりと熟成させています。厳選された素材と、手間暇かけた熟成によって、食感のとし共最高な麺を生み出しているのです。是非、本場喜多方の味をご家庭でお楽しみください。

河京株式会社  
お支払い方法:郵便・コンビニ振込・代金引換(別途手数料330円/税込) ●10日前後でお届け。商品は8日以内(送料料はお客様負担) ●お客様の個人情報、厳重に管理し、商品の発送、弊社のご案内等のサービスの提供以外には利用いたしません。

河京 KAWAKYO

本場の喜多方ラーメンを自宅で

太極れ麺とすきり醤油スープがくせになる  
毎日食べても飽きない喜多方定番の味!

おかげさまで  
1億  
9000万食  
突破!!

2022年12月現在

写真:調理例です。トッピング具材は商品に含まれておりません。



●点字・声の広報なかまを発行しています  
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。  
●問合せ先 企画課広報係  
☎(246)6271